

■ 秋田の銘酒を全国へ

伊藤 仁右衛門

いとう にえもん

出身地 湯沢市

1883年（明治16年）～1961年（昭和36年）

日本酒の寒地醸造法を開発。その製品は全国品評会で幾度も優等賞を受ける。のち伊藤恭之助らとともに秋田銘醸株式会社を興す。県酒造組合連合会長、県酒類卸協同組合理事長。



年譜

- 1883年 湯沢市に生まれる。幼名・良之助。
- 1906年 義弟の2代伊藤忠吉とともに家業を受け継ぐ。
- 1907年 両関、第1回全国清酒品評会で1等賞入選。
- 1913年 両関、第4回品評会で東北初の優等賞。
- 1922年 秋田銘醸株式会社取締役となり東京進出を図る。
- 1935年 家業を会社組織とし、代表社員となる。
- 1939年 秋田県酒造組合連合会長。
- 1940年 湯沢町長。
- 1954年 初代湯沢市長。
- 1961年 湯沢市で没。78歳。